

—より強く、よりしなやかに—
ファイン・ヒート・テクノロジー

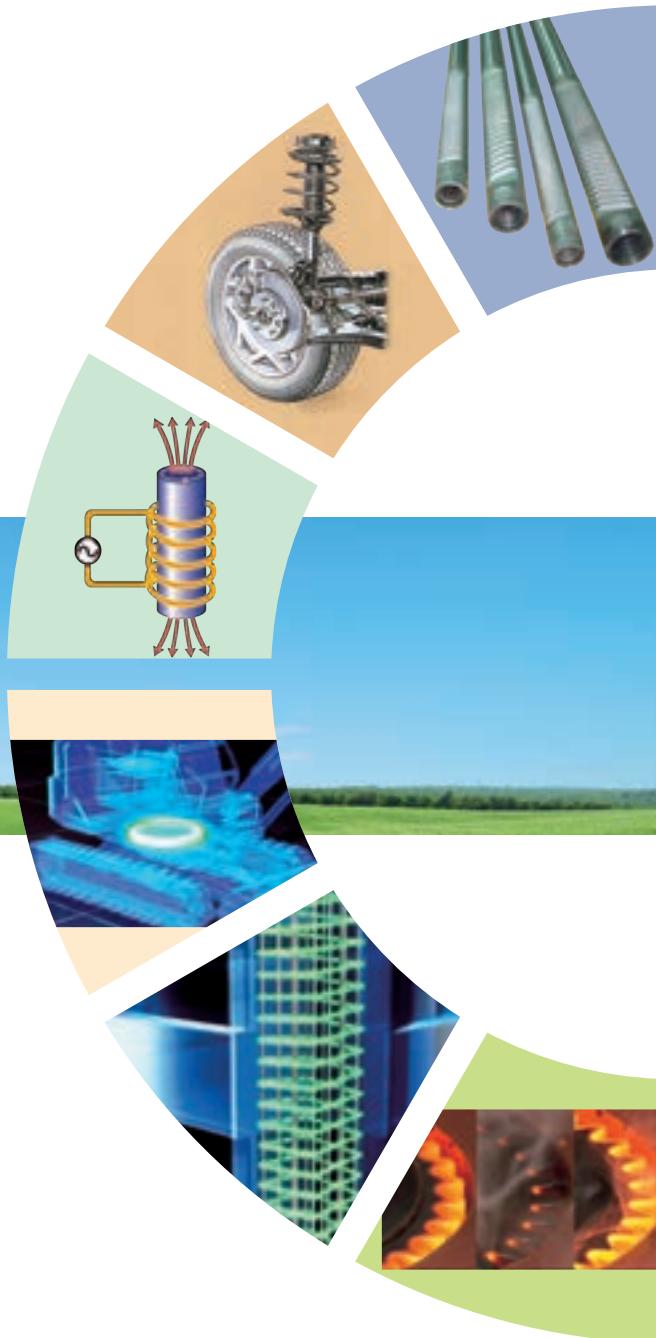
 **ネツレン**
NETUREN 高周波熱錬株式会社

NETUREN REPORT

第109期 中間ネツレンレポート

2019年4月1日から2019年9月30日まで

証券コード 5976



株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当社の第109期中間ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長

溝口 茂

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化による影響拡大などから、景気の減速感が強まりました。また、世界経済においても米中貿易摩擦に加え、英国のEU離脱問題等の影響による欧州経済の動向など、景気の先行きに一段と不透明感が増しました。

このような状況のもと、当社グループは、第14次中期経営計画「Accomplish V-20」(2018年4月より2021年3月までの3ヵ年計画)に掲げた基本方針である「新技術・新商品・新規事業の迅速な開発と市場投入」、「現在と将来を担うグローバル人財の確保と育成」、「安全・品質・CSR活動のグローバル体制の構築」を推進し、企業価値の向上を図ってまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間においては、自動車業界、建設機械業界、工作機械業界からの受注が減少したことなどにより、売上高は、24,936百万円（前年同期比4.4%減）、主として、販売量減少による固定費負担の増加および各関連製品で展開中の新商品立上げに伴う費用の増加などにより、営業利益は、1,054百万円（前年同期比44.3%減）、経常利益は、1,155百万円（前年同期比49.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、571百万円（前年同期比58.5%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における中間配当につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益が悪化したものの、株主還元を重視するという当社の経営方針に基づき、1株につき金13円とさせていただきます。

今後のわが国経済は、当面の弱さが残る中で、緩やかな回復が続くことが期待されております。しかしながら、世界各国の通商問題を巡る緊張、中国経済の先行き、英国のEU離脱の行方等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響等、国内外の景気動向は今後も予断を許さない状況です。

このような状況の中、当社グループは全社員が一丸となり、第14次中期経営計画「Accomplish V-20」の3本の柱を確実に遂行してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年12月

NETUREN FLASH

超モノづくり部品大賞の受賞

2019年10月、当社は、モノづくり日本会議と日刊工業新聞社が主催する「超モノづくり部品大賞」を昨年に続いて2年連続で受賞いたしました。今年度はその中から「モビリティ関連部品賞」を受賞いたしました。

受賞対象となった自動車の操舵装置用部品「ハイブリッドラックバー」は、当社独自の冷間逐次成形で鋼管を用いて加工する中空ラックバーと中実材のラックバーを接合することで、DP-EPS用ラックバーでは不可能とされてきた軽量化に成功したものです。

今後も社業に精励し、さらなる発展に取り組んでいく所存であります。

DP-EPS用ラックバー：
Dual Pinion Electric Power Steering



「SMI Metal Engineering Expo 2019」への出展

2019年10月、当社は、David L. Lawrence Convention Center（アメリカ合衆国ペンシルバニア州）において開催された展示会「SMI Metal Engineering Expo 2019」に出展しました。

展示会では、当社の基幹技術であるIH（誘導加熱）の紹介や、IHを応用した製品であるITW®の特長をPRしました。

当日は多数の方が来場され、当社の商品や技術について活発な質疑応答が行われました。

また、米国でのITWに関する展示会は5年連続の出展となり、継続した出展をすることで、米国顧客に対し、NAC社の存在感を示すことができた有意義な出展となりました。

SMI：Spring Manufacturers Institute（アメリカ合衆国スプリング製造者協会）

NAC社：ネツレンアメリカコーポレーション（アメリカ合衆国オハイオ州でITWおよび自動車部品を製造する子会社）



展示ブース風景

日本熱処理技術協会講演大会での講演

2019年5月、東京工業大学において開催された一般社団法人日本熱処理技術協会講演大会で、当社研究開発本部の井戸原課長が、「多点硬さ測定に関する研究（第2報）：SCM440の新TTA線図と高周波表面焼入れしたS40C・SCM440の断面硬さ分布」について発表いたしました。

講演は、高周波焼入れにとって熱処理条件選定のための重要なTTA線図を、多点硬さ測定装置を用いて求めることで精度が向上し、今後の新しい技術革新にもつながるというものであり、発表後には活発な質問が行われるなど、多くの方々から反響をいただきました。

TTA：Time-Temperature-Austenitizing



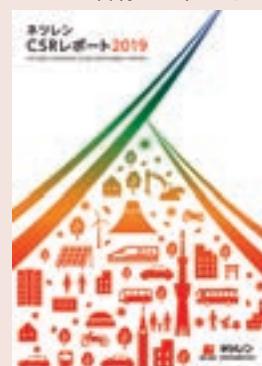
プレゼンテーションの様子

「ネツレンCSRレポート2019」の発行

2019年11月、当社は、持続可能な社会の実現に向けたCSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、活動のさらなる向上を目的に「ネツレンCSRレポート2019」を発行しました。

今回の「ネツレンCSRレポート2019」では、①SDGsの達成に貢献するネツレンの技術と主な製品の紹介、②新たな人財育成システムの展開について焦点をあてて報告しています。

詳しくは、当社HPをご覧ください。



「ネツレンCSRレポート2019」

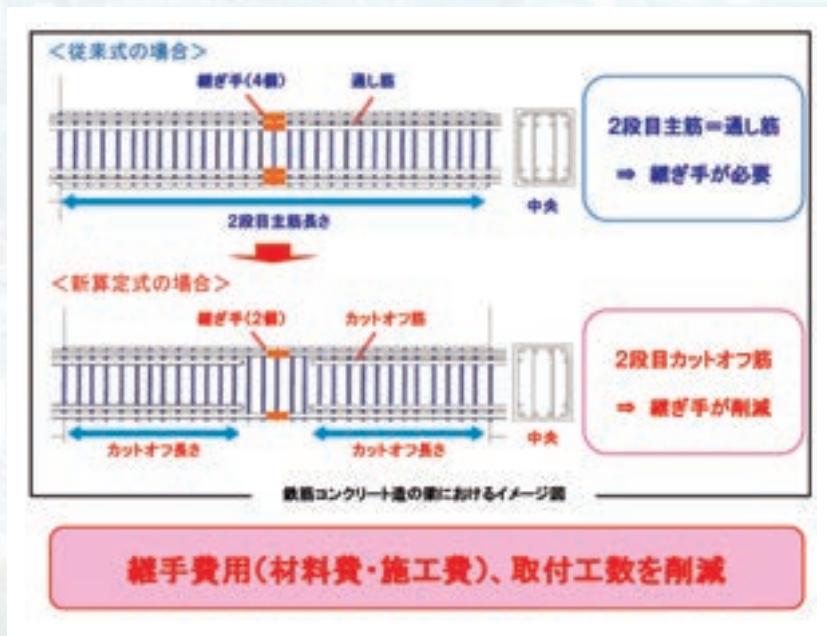
ウルボン®1275カットオフ長さ算定式の性能評価取得

高強度せん断補強筋ウルボン®1275（以下ウルボン1275）は、高周波熱処理技術を用いて一般的な鉄筋の約4倍の引張強さを有する鉄筋であり、主に鉄筋コンクリート造のマンションの柱や梁に耐震部材として使用される、当社の主力商品の一つです。

昨年度、認定機関での審査を経て「ウルボン1275を用いた梁の鉄筋長さを短くできるカットオフ長さ算定式」の性能証明を取得し、2019年5月より新算定式が採用された建物へのウルボン1275の納入を開始しました。

新算定式の適用により、主筋の使用量や鉄筋の継手個数に加え、現場での取付工数や検査工数も削減できることから、大幅なコスト低減が可能となります。現在までに40棟を超える建物への採用が決定しており、ウルボン1275のさらなる拡販、市場シェアのアップを目指してまいります。

カットオフ：鉄筋コンクリート造の柱や梁の主筋を部材の途中までとすること。



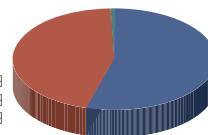
セグメント別営業の概況

第1四半期連結会計期間より、一貫加工であるネットレンブランドの事業効率化とお客様満足度の一層の向上を目的とした組織変更に伴い、「IH事業部関連事業」の中空ラックバーおよび建機用旋回輪事業等を「製品事業部関連事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

セグメント別売上高構成比

| | | |
|-------------|-------|-----------|
| ■ 製品事業部関連事業 | 54.5% | 13,594百万円 |
| ■ IH事業部関連事業 | 45.2% | 11,275百万円 |
| ■ その他 | 0.3% | 66百万円 |



製品事業部関連事業

土木・建築関連製品の売上高は、オリンピック関連を含む大型PJ件数の減少、さらに2018年度末から投入を開始した新商品・新工法の採用遅れ等により、前年同期と比較し減少いたしました。

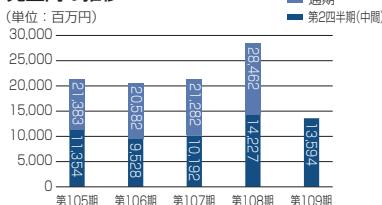
自動車部品関連製品の売上高は、主として中国・欧州では前年同期と比較し減少いたしました。

建設機械部品関連製品の売上高は、客先の中国・東南アジア向けの販売が低下したことなどにより、前年同期と比較し減少いたしました。

工作機械部品関連製品の売上高は、客先需要の低下などにより、前年同期と比較し減少いたしました。

この結果、売上高は、13,594百万円（前年同期比4.5%減）、販売量減少による固定費負担の増加および各関連製品で展開中の新商品立上げに伴う費用の増加などにより、営業利益は、237百万円（前年同期比73.7%減）となりました。

売上高の推移



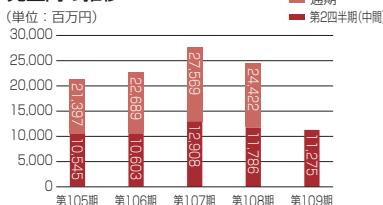
IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連の売上高は、自動車向けについては、マイルド浸炭事業が堅調に推移したものの、前年同期と比較し減少いたしました。また、工作機械向けについては、客先需要の低下などにより、前年同期と比較し減少いたしました。

誘導加熱装置関連の売上高は、国内や韓国での販売が伸び悩んだことなどにより、前年同期と比較し減少いたしました。

この結果、売上高は、11,275百万円（前年同期比4.3%減）、主として減収の影響により、営業利益は、781百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

売上高の推移



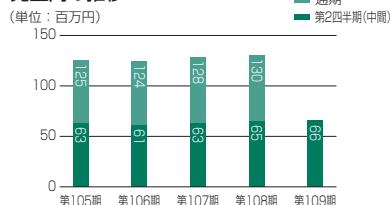
その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等であります。

当社保有の賃貸物件については、小規模ではありますが安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は、66百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は、30百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

売上高の推移



PC鋼棒 高強度せん断補強筋 サスペンション用ばねの使用例

PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線(ITW®)の製造・販売を行っております。

自動車部品関連製品

中空ラックバー等の自動車部品の製造・販売を行っております。

建設機械関連製品

建設機械用旋回輪の製造・販売を行っております。



自動車部品の高周波焼入れ



コンパクトCVJ焼入れ機

熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

誘導加熱装置関連

誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。



オーバルコート大崎マークウエスト

賃貸事業

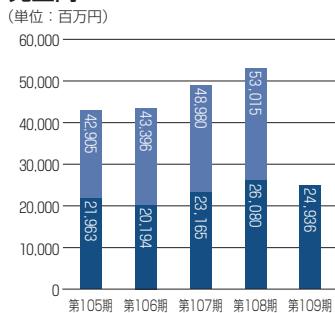
「オーバルコート大崎マークウエスト」に当社が所有するフロアおよび当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業であります。

その他

上記以外の事業であります。

連結財務ハイライト

売上高



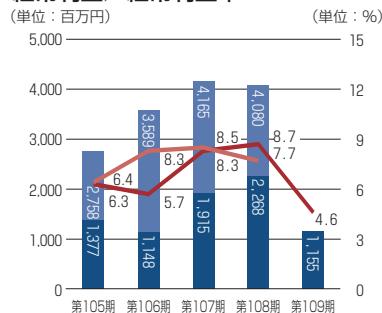
通期
第2四半期(中間)

営業利益／営業利益率



通期
第2四半期(中間)

経常利益／経常利益率



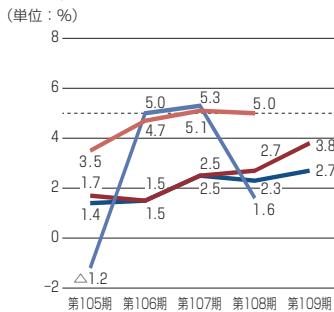
通期
第2四半期(中間)

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益率



通期
第2四半期(中間)

ROE／ROA



通期
第2四半期(中間)

フリーキャッシュ・フロー



通期
第2四半期(中間)

●財務の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、77,994百万円（前連結会計年度末比3.3%減）となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、14,196百万円（前連結会計年度末比11.6%減）となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、63,798百万円（前連結会計年度末比1.2%減）となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、73.7%となりました。

財務諸表の概況（連結）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科 目 | 前連結会計年度 2019年3月31日現在 | 当第2四半期連結会計期間 2019年9月30日現在 | 科 目 | 前連結会計年度 2019年3月31日現在 | 当第2四半期連結会計期間 2019年9月30日現在 |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | | 負債の部 | | |
| 流動資産 | 37,391 | 35,381 | 流動負債 | 12,822 | 11,239 |
| 現金及び預金 | 13,506 | 15,010 | 支払手形及び買掛金 | 2,906 | 2,482 |
| 受取手形及び売掛金 | 12,779 | 10,225 | 電子記録債務 | 4,887 | 3,952 |
| 電子記録債権 | 4,450 | 3,475 | 短期借入金 | 1,396 | 1,407 |
| 商品及び製品 | 1,188 | 1,245 | 未払法人税等 | 351 | 395 |
| 仕掛品 | 1,795 | 1,494 | 賞与引当金 | 610 | 647 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,041 | 2,106 | その他 | 2,669 | 2,354 |
| その他 | 1,658 | 1,845 | 固定負債 | 3,229 | 2,956 |
| 貸倒引当金 | △29 | △21 | 長期借入金 | 2,159 | 1,894 |
| 固定資産 | 43,259 | 42,613 | 退職給付に係る負債 | 922 | 905 |
| 有形固定資産 | 30,201 | 30,369 | その他 | 147 | 156 |
| 建物及び構築物 | 8,602 | 8,369 | 負債合計 | 16,052 | 14,196 |
| 機械装置及び運搬具 | 10,441 | 10,252 | 純資産の部 | | |
| 土地 | 9,833 | 9,822 | 株主資本 | 57,030 | 57,072 |
| 建設仮勘定 | 956 | 1,553 | 資本金 | 6,418 | 6,418 |
| その他 | 366 | 371 | 資本剰余金 | 4,724 | 4,724 |
| 無形固定資産 | 1,896 | 1,745 | 利益剰余金 | 48,529 | 48,570 |
| 借地権 | 679 | 659 | 自己株式 | △2,641 | △2,641 |
| のれん | 1,070 | 943 | その他の包括利益累計額 | 1,238 | 408 |
| その他 | 146 | 141 | その他有価証券評価差額金 | 1,177 | 939 |
| 投資その他の資産 | 11,161 | 10,498 | 為替換算調整勘定 | 98 | △500 |
| 投資有価証券 | 10,343 | 9,712 | 退職給付に係る調整累計額 | △36 | △31 |
| 長期貸付金 | 34 | 33 | 非支配株主持分 | 6,328 | 6,317 |
| 退職給付に係る資産 | 76 | 67 | 純資産合計 | 64,598 | 63,798 |
| その他 | 787 | 766 | 負債及び純資産合計 | 80,650 | 77,994 |
| 貸倒引当金 | △80 | △80 | | | |
| 資産合計 | 80,650 | 77,994 | | | |

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第2四半期連結累計期間 | 当第2四半期連結累計期間 |
|------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2018年4月1日から2018年9月30日まで | 2019年4月1日から2019年9月30日まで |
| 売上高 | 26,080 | 24,936 |
| 売上原価 | 20,268 | 19,805 |
| 売上総利益 | 5,811 | 5,131 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,916 | 4,077 |
| 営業利益 | 1,894 | 1,054 |
| 営業外収益 | 400 | 281 |
| 営業外費用 | 26 | 180 |
| 経常利益 | 2,268 | 1,155 |
| 特別利益 | 4 | 19 |
| 特別損失 | 20 | 27 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,252 | 1,146 |
| 法人税等 | 606 | 354 |
| 四半期純利益 | 1,646 | 792 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,377 | 571 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 268 | 220 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第2四半期連結累計期間 | 当第2四半期連結累計期間 |
|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2018年4月1日から2018年9月30日まで | 2019年4月1日から2019年9月30日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,160 | 4,615 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,682 | △1,765 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 907 | △960 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △123 | △74 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 261 | 1,814 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,507 | 11,286 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 12,769 | 13,101 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

NETUREN NETWORK

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。

ネットレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 湘南事業所・平塚工場
- ⑤ 可児工場・可児NH工場
- ⑥ 刈谷工場
- ⑦ 尼崎工場
- ⑧ 神戸工場
- ⑨ 赤穂工場
- ⑩ 岡山工場



Group Information

上海中煉線材有限公司

会社概要

- ①所在地 中華人民共和国上海市嘉定区北和公路651号
- ②事業内容 高強度ばね鋼線 (ITW®) の製造・販売
- ③資本金 152百万円
- ④代表者 汪磊
- ⑤従業員数 82人
- ⑥出資比率 40%

上海中煉線材有限公司は、中国における自動車産業の受注を的確にとらえていくことを目的として、中国大手自動車メーカーの子会社であるばねメーカーらと合併で、2003年7月に設立いたしました。

同社は、自動車の生産台数世界一の中国において、IH技術により熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線 (ITW) の製造・販売を主な事業としており、EV自動車の軽量化に貢献している企業として、現地で高い評価を得ております。

なお、同社では、発展著しい内陸部での需要を取り込むため、四川省重慶市に第二工場を設立し、2020年より操業を開始する予定であります。



同社外観

株式情報

(2019年9月30日現在)

株式の状況

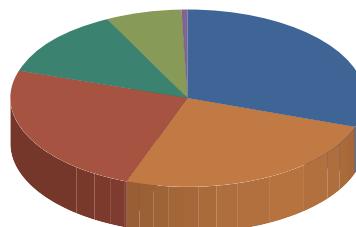
発行可能株式総数 150,000,000株
 発行済株式の総数 43,790,500株 (自己株式2,983,637株を含む。)
 株主数 6,159名

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---|---------|---------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 3,382 | 8.3 |
| 日本製鉄株式会社 | 3,101 | 7.6 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 1,432 | 3.5 |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NVIO1 | 1,174 | 2.9 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,099 | 2.7 |
| STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM | 1,056 | 2.6 |
| 知多鋼業株式会社 | 1,029 | 2.5 |
| 株式会社メタルワン | 976 | 2.4 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227 | 959 | 2.4 |
| BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/JANUS HENDERSON HORIZON FUND | 950 | 2.3 |

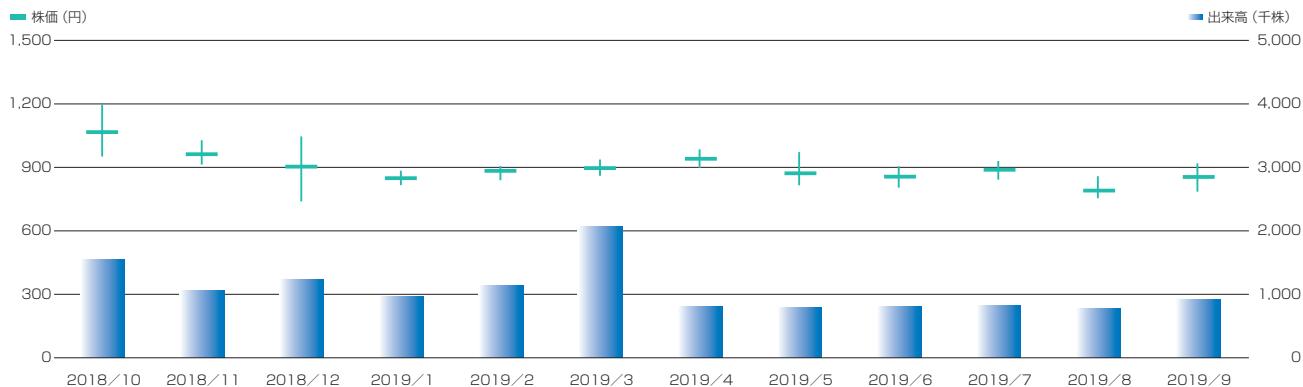
(注) 1. 当社は、自己株式2,983千株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、信託業務に係るものであります。

所有者別株式分布状況



| | | |
|-----------|-----------------|---------------|
| 金融機関 | 13,261千株 | 30.3% |
| 外国法人等 | 11,143千株 | 25.5% |
| その他法人 | 10,618千株 | 24.2% |
| 個人・その他 | 5,577千株 | 12.7% |
| 自己名義株式 | 2,983千株 | 6.8% |
| 証券会社 | 203千株 | 0.5% |
| 合計 | 43,790千株 | 100.0% |

株価および出来高の推移



会社概要

(2019年9月30日現在)

| | |
|------|---|
| 商号 | 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd. |
| 所在地 | 〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト |
| TEL | 03-3443-5441 (代表) |
| FAX | 03-3449-3969 |
| 設立 | 1946年5月15日(現社名) |
| 資本金 | 6,418,359,752円 |
| 従業員数 | 連結 1,665名 単独 958名 |
| 役員 | 代表取締役社長 溝口 茂 常務取締役 大宮 克己 常務取締役 村田 哲 取締役 安川 知 取締役 鈴木 孝元 取締役 一色 信佳 取締役 三阪 暢宏 取締役 村井 康子 取締役(社外取締役) 寺浦 嶺 取締役(社外取締役) 花井 郎 監査役(常勤) 稲垣 均 監査役(社外監査役) 吉 峯 監査役(社外監査役) 中野 寛司 |

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

| | | |
|-----|--------|---------|
| 基準日 | 定時株主総会 | 毎年3月31日 |
| | 期末配当 | 毎年3月31日 |
| | 中間配当 | 毎年9月30日 |

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

インターネット

ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社ホームページに掲載する。

<<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>>

上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第1部)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

－ 1 単元 (100株) 未満の株式をお持ちの株主様へ－

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社までお問い合わせください。



ホームページもご覧ください。

<http://www.k-neturen.co.jp>



このレポートは、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています

本レポートに関するお問い合わせ先

高周波熱錬株式会社 管理本部企画管理部
〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号
オーバルコート大崎マークウエスト
TEL 03-3443-5441(代表) / FAX 03-3449-3969